

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>【学校パワーアップのための基本方針（◎＝重点項目）】 ◎自ら学び、考え、心も身体もたくましく人間性豊かな児童を育成する。 ・読書環境をさらに整え、自ら学び解決する児童を育成する。・地域を愛し、母校を愛する児童を育成する。・思考力、表現力を高めた児童を育成する。</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>○【読み解く力の育成】 ・探求活動、読書活動を推進し、調べる学習活動の充実を図る。 ・辞書引き学習法を取り入れ、語彙力の習得を図る。 ○【英語教育の推進】 ・英語パスポートノートの活用による疑似体験を取り入れるとともに「三日ワールドタイム」や「オーストラリア交流」を通して生きた英語を習得し、主体的なコミュニケーション力を育成する。 ○【教師の指導力向上】 ・若手教員の指導力向上、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善のため、研修の充実を図る。 ○【計算力向上推進】 ・算数科における珠算指導を充実させることで、計算力向上を推進する。</p>	<p>○【主体的に学ぶ力の育成】 ・主体的に取り組み、論理的に考え、学ぶ力の向上を図る。 ○【防災教育推進】 ・地域と連携し、社会に貢献する心を養う。 ○【学校・家庭スクラム推進】 ・家庭の教育力を高める。 ○【表彰制度充実】 ・児童の努力を表彰することで、互いに認め合う教育を推進する。 ○【教育の情報化推進】 ・プログラミング教育を推進する。 ○【教師の指導力向上】 ・若手教員の指導力向上、「心も身体もたくましく人間性豊かな児童を育成する」ことを目指した体育科、道徳科の授業改善のため、研修の充実を図る。</p>	<p>○【国際コミュニケーション／英語教育の推進】 ・英語教育を充実し国際コミュニケーション能力を育成する。 ○【生命尊重の心の育成】 ・動植物を大切に育てる心情を育成し、環境を大切にする心を育てる。 ○【豊かな音楽とのふれあい】 ・琴の体験学習や金管バンドのレベルアップに取り組み、日本の伝統文化や地域を大切にする心を育てる。 ○【読書活動の推進】 ・読書の幅や質の向上を図る。 ○【花いっぱい運動の推進】 ・花いっぱい運動による環境づくりを推進する。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	75.9	84.2	85.9	81.8	79.1	86.2	73.4	70.2	81.1	67.1
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	1.0	2.4	1.8	0.6	7.4	8.8	2.1	1.8	4.2	5.0
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.1	71.4	65.5	60.2	63.3	67.4	74.5	69.4	90.5	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 1.3	2.7	▲ 0.3	▲ 2.3	▲ 0.5	▲ 0.9	5.6	3.0	6.0	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	68	65	63
全国（公立）	65.6	63.2	63.3
全国（公立）との比較	2.4	1.8	▲ 0.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
読み解く力の育成	<p>【内容】思考力・判断力・表現力の向上を図る</p> <p>【目標】第5学年の国語と算数、理科、第6学年の国語と社会科において、区との比較でマイナスポイントになっている。問題内容の把握や資料を読み解く力に課題がある。また思考・判断力において、マイナスポイントではないものの、書くことに苦手意識をもつ児童が多いので、短い文章を書く時間を設け、書く力をつける。また、辞書引き学習法を継続し、語彙力を向上させる。</p>
英語教育の推進	<p>【内容】英語を活用し主体的にコミュニケーションを図る</p> <p>【目標】第3学年以上で英語パスポートノートを授業で活用し、出入国体験をする。また、外国人講師を8名招聘し「三日ワールドタイム」を全児童対象に実施する。さらに、毎年第5学年は年に4回、オーストラリアの小学生とオンラインで交流するなど、学校独自の体験学習を継続実施し、英語力の向上を図る。</p>
教師の指導力の向上	<p>【内容】校内研究の充実・若手教員の指導力向上</p> <p>【目標】若手教員には、毎月1回程度講師を招いて指導助言をいただいた。その結果確実に指導力をあげてきたのは、学校評価アンケートからも分かる。今後も継続していくことで学校評価アンケートを95%以上にする。</p>
計算力向上推進	<p>【内容】算数科における珠算指導の充実</p> <p>【目標】算数において、第3学年は8.8ポイント、第4学年は4.2ポイントの区と比較すると大きく上回っている。計算力向上のために講師を招いて珠算指導を丁寧に行ってきたから成果が上がってきている。継続して行うことで、高学年の計算力向上につなげ、高学年においても算数の区の平均を上回ることを目指す。</p>